

厳島港(宮島口地区) 港湾整備工事見学会

平成28年11月9日、厳島港（宮島口地区）の整備に興味・関心を持っていただくため、大野東小学校の6年生141名を対象に工事見学会を開催しました。

見学会では、広島県西部建設事務所廿日市支所や廿日市市職員、施工業者から宮島口の歴史、港湾整備事業の概要、工事施工状況について説明し、宮島口の今後のまちづくりについて学んでいただきました。



県より宮島口の歴史や事業概要を説明



廿日市市より宮島口のまちづくりを説明



施工業者より工事内容を説明

現場では連絡橋の大きさを体感してもらうため、自分の歩幅で連絡橋の長さ（33m）を計測する歩測体験を行いました。



自分の歩幅を計測



連絡橋の長さを歩測



歩測で求めた連絡橋の長さを答え合わせ

最後に、小学生の皆さんにとってよい思い出となるように、クラス毎に記念写真撮影を行いました。また、見学会を通して、今後も宮島口が発展していく様子を楽しみにしていただくようお願いして、今年度の見学会を終えました。



クラス毎に記念撮影

工事見学会に参加した小学生から、次のとおり意見をいただきました。

（主な意見）

- ・宮島口の将来が楽しみになった。
- ・家族と一緒に宮島口を訪れたい。
- ・宮島口の抱えている問題が分かった。
- ・連絡橋での測量体験が楽しかった。
- ・埋立工事や連絡橋据付工事の手法がよく分かった。

ホームページもご覧ください

↓検索サイトから QRコードから→

宮島口港湾整備

で

検索

クリック!



広島県西部建設事務所
廿日市支所 厳島港整備課